

令和3年度 第1回企画環境委員会 議事録

■日時 令和3年7月14日(水) 15時00分～16時00分

■場所 Web会議

■出席者 千葉県代協 小口会長(東葛支部)

委員長 大下 整二(茂原支部)

副委員長代理 石井 孝幸(京葉支部)

委員 相川 幸雄(木更津支部)・伊野 雅至(千葉支部)

蔦川 嘉生(東葛支部)・秋山 隆(北総支部)・泉 明弘(茂原支部)

・小口会長挨拶

事業継続力強化計画認定制度の取組、周知徹底をお願いしたい。

この時期、集中豪雨等あるので、ハザードマップの案内をして下さい。

コロナ渦の中、熱中症に気を付けて感染対策をして下さい。

コロナワクチンは副反応に注意して、仕事に影響のないスケジュールを組んで下さい。

以上の内容で挨拶された。

・日本代協 第二回企画環境委員会報告

事業継続力強化計画認定制度について重要と思われる箇所を報告した。

会員認定目標20%

認定企業には保険料割引の保険会社もある。

ブロック内で認定会員の把握をしたところ、まだまだ少ない。

お客様への周知も時間を取ってじっくり話す機会が難しいので、情報提供も出来ていない。

認知度がまだまだのように感じるが、思ったより簡単に取得出来たので、お客様と支部会員に伝えている。

議 事

議題

1. 各支部委員会からの不公正募集報告

コロナ渦で支部会を開催出来ない為情報が集まらない中、以下のような報告があった。

最近のディーラーは自動車保険契約による車両の具体的な値引価格は言わず、用品オプションで調整している。

満期が近いのに解約させる。

解約のタイミングでゴールド免許割引を逃す。

2. 事業継続力強化計画認定制度の説明、取組

中小企業庁のホームページにある、制度の案内と概要を使用してメリットを説明した。

委員に確認したところ、認知度はまだまだと感じた。

身近なところで、栃木代協の小板橋委員長が認定取得している。（それほど難しくなかった）

今西専務の所は申請中。

泉委員（茂原）の所は保険会社のサポート部署を使い、具体的に動き始めている。

3. 日本代協書庫（企画環境）注意喚起チラシの有効活用方法

チラシの活用方法ではなく、特定修理業者の情報が主になったが、貴重な意見が集まった。

火災保険で経年劣化も対応出来るので家を直しましょうとセールスしてくる。

見積もりだけなら保険金の50%を請求される。

どう見ても特定修理業者が地方局のテレビCMを流している。

消費者センターに苦情が多い。

契約者に注意喚起はしているが、悪徳業者の線引きが難しい。

4. その他、次回委員会開催日時等

第二回企画環境委員会 9月末頃開催予定

以 上